

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 三菱製紙株式会社高砂工場

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

環境方針

－基本理念－

三菱製紙(株)高砂工場は、三菱製紙環境憲章の基本理念に従い、地球環境保全が人類共通の重要課題の一つであることを認識し、「地球にやさしい企業」を目指して、全従業員の参加による環境の継続的改善を推進する。

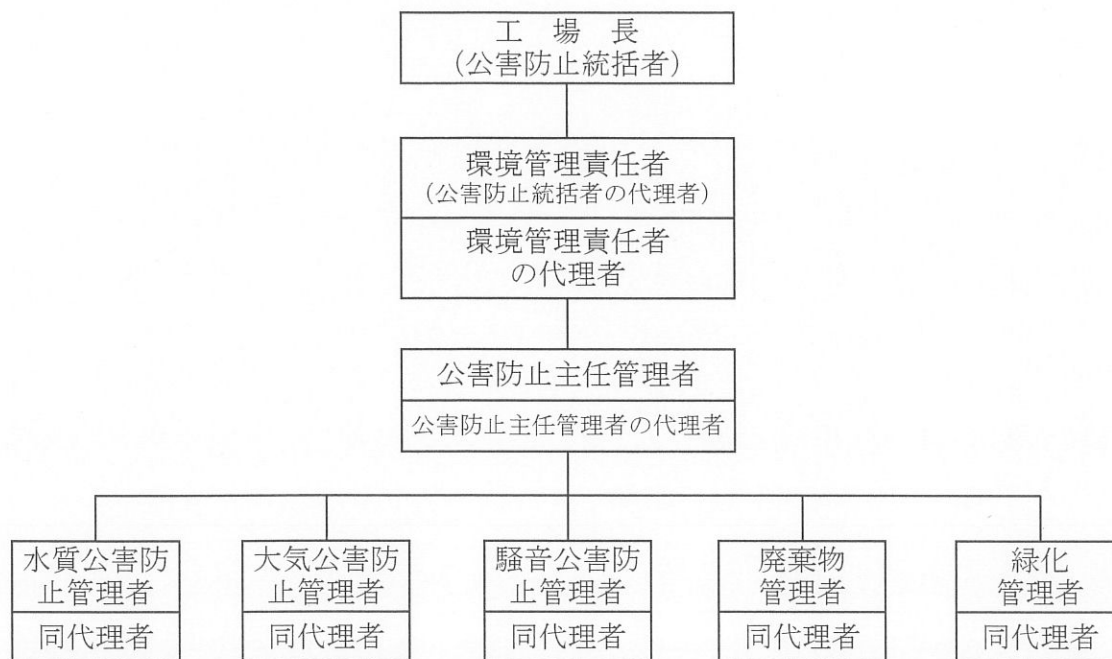
－基本方針－

情報用紙及び特殊紙等を製造している高砂工場は、瀬戸内海に面した豊かな自然と美しい環境に恵まれた地にあり、地球と共存する企業とあいて、以下の方針に基づいて環境保全活動を行う。

1. JIS Q 14001に基づく環境マネジメントシステムにより、環境保全活動を推進する。
2. 高砂工場の活動及び製品が環境に与える影響を的確に捉え、技術的・経済的に可能な範囲で環境目的・目標を定めて、環境保全活動の継続的な向上を図る。この環境目的・目標は、変化する状況及び情報により見直しを行う。
3. 環境に関連した法令、条例、協定などを順守し、更に、自主管理基準を設定して環境汚染の予防に取り組む。
4. 高砂工場の活動及び製品に係わる環境影響の中で、次の項目を重点テーマとして取り組む。
 - 1) 地球温暖化防止のために、電力、蒸気などのエネルギー消費量を抑制する。
 - 2) 地球汚染防止と資源の有効利用を目指して、工程内リサイクルと産業廃棄物のゼロエミッション活動を推進する。
 - 3) 生産技術の向上により原料・資材が社外に及ぼす環境影響を軽減する。
5. ここの環境方針の達成のために、環境教育や広報活動等を実施し、全従業員の環境方針の理解と環境保全に関する意識の向上を図ると共に、関連する各企業に対しても環境方針への理解と協力を要請する。

※工場環境保全対策資料を常備し、要求があれば公開する。

1-2 環境保全活動に関する組織体制



2 環境保全活動に関する報告

項目	取組結果		今後の取組計画
環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムの運用	ISO14001認証のサーベイランス実施	ISO14001の継続維持
エネルギー対策	エネルギー原単位	燃料 75L/紙・t 電力 430KWH/紙/t	エネルギー原単位 燃料 75L/紙・t 電力 430KWH/紙/t
廃棄物対策	発生原単位 2010年度の3%減 埋立処分量対生産量比0.010%以下	発生原単位 2010年度の12.2%減 0.002% 廃棄物分別の徹底 廃棄物業者視察による適正処理実施	廃棄物発生量の削減 (発生原単位の削減18.7%以下) ゼロエミッションの維持 (埋立処分量対生産量比0.010%以下)
環境教育	環境保全に関する全従業員の教育	全従業員及び下請負者への教育実施 緊急事態対応訓練実施 社内ニュース5回発行	環境保全に関する全従業員及び下請負者への教育
環境コミュニケーション	環境情報の公開	CSRレポート、工場環境保全対策関連資料の公開	環境情報の公開
化学物質対策	化審法に基づく適正な化学物質の管理	化学物質の適正管理 社内PL委員会の開催 製品アセスメント実施による適正管理	化審法に基づく適正な化学物質管理
緑化対策	現状の緑地面積を維持する	計画的な樹木の剪定及び防虫対策実施	現状の緑地面積を維持する
不法投棄の防止対策	事業所周辺の不法投棄件数を極力削減する	事業所周辺のパトロールを実施(1回/週) 事業所近隣の清掃(1回/月) 排水処理場周辺の夜間照明点灯	事業所周辺の不法投棄を極力削減する